

## 看護技術学演習

4 単位

### Seminar/Practice in Advanced Course of Nursing Skills

川西 千恵美・教授 / 保健学専攻, 岩佐 幸恵・講師 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】 EBN が実践できる。

【授業概要】 特定の看護技術に関して, 既存の経験的知識を評価し, Evidence based nursing (EBN) となるように科学的根拠をあきらかにするための演習を行う。

【キーワード】 クリティーク, 実験研究, 根拠

【先行科目】 『看護技術学特論』 (1.0)

【関連科目】 『看護技術学特論』 (0.5)

【履修上の注意】 それぞれの指導教員の指導のもと関心領域のテーマを掘り下げる

【到達目標】

1. 日常の看護実践の疑問を抽出できる
2. その疑問を解決できる方法を導き出せる

【授業計画】

1. それぞれの関心領域について話し合う
2. それぞれに関心領域に関する看護技術のエビデンスを証明できるような計画を立てる
3. 看護技術特論 II でおこなった内容をふまえて施設内で実験・演習を行う
4. 看護技術特論 II でおこなった内容をふまえて施設内で実験・演習を行う
5. 看護技術特論 II でおこなった内容をふまえて施設内で実験・演習を行う
6. 看護技術特論 II でおこなった内容をふまえて施設内で実験・演習を行う
7. 看護技術特論 II でおこなった内容をふまえて施設内で実験・演習を行う
8. 看護技術特論 II でおこなった内容をふまえて施設内で実験・演習を行う
9. 以上の結果をレポートとして作成
10. 以上の結果をレポートとして作成
11. 以上の結果をレポートとして作成
12. 発表・討論
13. 発表・討論
14. 発表・討論
15. まとめ

【成績評価】 レポート (50), プレゼンテーション (20), 参加態度 (30) による

【教科書】 特になし

【参考書】 適宜紹介する

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217046>

【連絡先】

⇒ 川西 (保健学科 3 階, 088-633-9047, ckawa@medsci.tokushima-u.ac.jp)

MAIL